

広報

# おい

題字 作家 水上 勉



大火勢（福谷区）

## 華麗に舞う

# 9

Sep. 2013  
No.89



第19回

# 若狭おぢいのかすーぱー大火勢

8月3日(土) うみんぴあ大飯

スーパード大勢

イベントの当日は、町民の願いが届いたかのように終日好天。

今年も先陣をきって華やかに舞ったYOSAKOI。幻想的な松明行列や力強い大飯ブレイズの炎の太鼓。

7万人の大観衆に見守られ、高さ20メートル、重さ1トンの巨大松明に悠久の炎が灯され、火の粉を浴びながら懸命に廻す若衆。見守る大観衆から「ヤッサー」の力強い声援を受けて、萱戸の入り江を真っ赤に染めたスーパード大勢が倒されると、フィナーレは6,001発の花火がうみんぴあ大飯の夜空を彩り、会場は大歓声に包まれました。

今年、スーパード大勢をより身近に感じてもらうため、男女の出会いの場を提供する「火勢コン」や、親子で大火勢の舞台裏を見ることが出来る「大火勢の裏側を見に行こうツアー」など新たな催しも行われました。

町外から来られた方々に、少しでも町のことを知ってもらいたいという想いを込めて企画されたこの2つの催しは大成功に終わり、来年以降も継続して行われる予定です。

今後のスーパード大勢とおおい町のさらなる飛躍への可能性を感じた一日となりました。





サマーワンダーランド 2013



YOSAKOI



大火勢の裏側を見に行こうツアー



ステージショー (キャラショー)



悠久の炎が会場に到着



大飯プレイズ 炎の太鼓



松明行列



若衆 決起集会



花火と音のページェント

来年も多数のご来場を  
お待ちしておりますー！  
スーパード大勢実行委員会一同



# 第23回

# 名田庄星のフィエスタ2013

8月13日(火) 名田庄おきない館前広場



土御門河臨祭

松上げ



夕暮れ、人気歌手グループ「ET-KING」さんと来場者が一体になってカウントダウンを行い、山頂に星文字ライトが灯されました。来場者の願い事が書かれた紙を祈禱して南川に流す「土御門河臨祭」は、厳かにとり行われ、河川敷で行われた松上げでは、見事に火が灯りました。イベントのフィナーレで打ち上げられた花火に、会場内からは大きな歓声が湧き上がりました。

ステージでは名田庄太鼓「勇粋連」などが迫力ある演奏を披露し、会場を盛り上げたほか、お笑い芸人のライブや、キャラクターショー、YOSAKOIなどのダンスステージも行われ、多彩な内容に芝生広場はたくさんの人と笑顔で包まれました。1年で一番名田庄地域が活気溢れる日。最後に無事イベントを終えた星のフィエスタ実行委員会が来場者に感謝の気持ちと「来年以降ももっといいイベントにしていきたい」とあいさつすると、早くも「来年も楽しみにしてるぞ」という温かい声が聞こえました。



お笑いライブ本番前



今年もたくさんの笑顔が生まれました！



松上げ体験



ET-KINGライブステージ



芝生広場（ライブステージ）



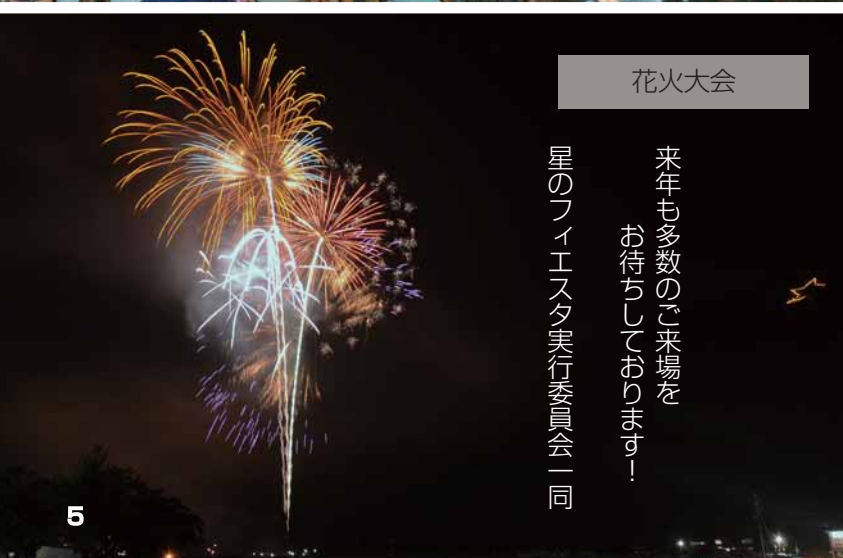
名田庄太鼓



カブトムシ抽選会



花火大会



来年も多数のご来場を  
お待ちしております！  
星のフィエスタ実行委員会一同

ダンスステージ







# 地域のカルテ

名田庄診療所長 中村伸一

## がんの検査結果が出るまでにすべき危機管理

### 「けんしんシリーズ」その3

あなたが、がん検診（胃がん）を受けたとします。その結果、『要精査』（精密検査が必要）とされました。ガンー医療機関で精密検査（胃カメラ）を予約したら2週間後に、トホホ。さらにその検査で細胞を取って調べることに。ガンー結果が出るまではさらに2週間かかります。トホホホ。よくある話ですが、結局のところ結果が出るまで4週間、つまり約1カ月も、あなたは不安な気持ちになってしまうのではないのでしょうか。

この1カ月間は、ただただ不安に暮らすしかないのでしょうか？それとも有効に使う方法はあるのでしょうか？日本人で亡くなる方の3人に1人は「がん」です。つまり、がんは誰にでも起こりうることです。だからこそ、その1カ月間にやるべきことのオススは「余命6カ月予行練習」です。多くの場合、余命6カ月の段階では、体も頭もまだ十分に働いているはずですが、けれどもその時期になって初めて、近くまでやりたいたいことや始末すべきことを考えても、間に合わないかもしれません。

大変申し訳ないのですが、仕事はスパッと辞めます。僕は診療所の雇われママ（管理者）ですから、後はオーナー（開設者＝町長）にお任せです。大好きな日本酒の全国の酒蔵を巡って呑んだくれの生活を送りながら、各地の知人友人に最期の挨拶とお礼を言い回り、処分を考えます。捨てる物と形見分けの仕分けには、結構手間がかかると思うからです。それと同時に葬式の準備をします。何でもやりたがり屋の僕は、自分の葬式を自分で企画しようと企んでいます。気の合う葬儀屋さんを選んだら、企画会議を何回か開きます。愉快なお葬式にしたいと思っていますが、内容は秘密。それは僕のお葬式とのお楽しみ（笑）その間、できるかぎり日記を綴ります。死を前にした人間の心境を記録に残すことで、後の人たちの役に立つかもしれないからです。ここまですれば、もう準備万端！そうこうするうちに検査結果が返ってきます。案外「異常なし」だったりします。どんな場合でも、最悪の状況を想定することは不安解消につながります。津波も原発もがんも同じですよ。

## こちら

# 認知症高齢者グループホーム なぎみ



グループホーム（認知症対応型共同生活介護）では、利用者の方が少人数で共同生活を送っています。家事の分担などそれぞれが自立できる環境づくりを心がけており、自宅と過さすのと同じような雰囲気大切にしています。

### 「このような活動をしています」

#### 「野菜の収穫」

施設のテラスにあるプランターで野菜や花を育てています。野菜作りの得意な利用者さんへ手ほどきを受け、毎日世話をし、今年ナス、ピーマン、トマトを収穫することができました。収穫した野菜は、その日の食卓に並べられました。

#### 「運営推進会議の開催」

今後の運営の参考とするため、2カ月に1回、ご家族、町役場、地域代表（民生委員）の方をお招きし、認知症についての理解を求めたり、グループホームでの活動内容などに意見をいただいたりしています。

#### 「父、母の日のお祝い」

毎年、ご家族に参加していたいてお祝いをしています。昨年はホテルうみんぴあで少し豪華に、今年はホームで誕生日会を兼ねた食事会が賑やかに行われました。

#### 「お気軽に見学にお越しください」

グループホームではお互いを尊重し、いたわりあいながら、日々笑顔で過ごしております。「ありがとう」「や」「ごういたしまして」など感謝の言葉があちこちから聞こえ、素敵な表情をたくさん見ることが出来ます。

グループホーム なぎみ ☎ 77・27533

※電話受付は、8時30分から17時までです。



～これって虐待？と思うとき～

## 高齢者虐待を未然に防ごう



介護と向き合う家族は、精神的・肉体的・金銭的ストレスと常に闘っています。

そのようなストレスの中で、介護をする側の心労がつのり、感情的になってしまうことがあります。

その結果、介護者のイライラした気持ちが認知症患者に伝わり、さらに患者の症状が悪化するという悪循環が繰り返されるケースも少なくありません。

日常生活の中で、気になることや、不安に思うこと、「これって虐待なの？」と思うことがあれば、どんなささいなことでも構いませんのでご連絡ください。

### 【高齢者・家族・親族の方】

日々の生活の中で、困ったこと、分からないこと、悩みごとはありませんか？

例えば・・・

- 介護の方法が分からない
- 認知症との上手な接し方が分からない
- 相談相手がない
- 自分で掃除や買い物など身の回りのことができなくなった などなど

### 【地域】

身近な高齢者やその家族の言動、暮らしの様子などにちょっとおかしいと思うような小さなサインはありませんか？

例えば・・・

- 家の中から家族の怒鳴り声や、高齢者の悲鳴が聞こえる
- 身体に不自然な傷やアザ等がある
- 郵便受けが新聞や手紙でいっぱいになっている などなど



高齢者虐待！  
でも、違うかも…



電話したことを  
知られたくない…



心配することはありません！

通報の受理側には「職務上知り得た通報者等を特定する情報を漏らしてはならない」という守秘義務が課せられていますので、安心してご相談ください。保健師、介護支援専門員、社会福祉士等が対応します。

## 問い合わせ??

お気軽にご相談ください

保健福祉センターなごみ内

**地域包括支援センター** ☎ 77・2770

あっとほ～むいきいき館内

**保健福祉室**

☎ 67・2000





## ピースフルフェスティバル 上を向いて歩こう

東日本大震災で被災された方々への継続した支援を目的として、町内外の11の各種サークルや団体がダンスやコーラスなどを披露し、来場者に義援金を募りました。

3回目の開催となるこのイベント、今年も大飯中学校吹奏学部が応援に駆けつけたほか、「うみりん」と「赤ふん坊や」がダンスで共演するなど、会場を訪れた方々を楽しませていました。また、イベントの最後には被災者への想いを乗せて「上を向いて歩こう」を会場にいる全員で合唱しました。

集まった47,302円の義援金は、日本赤十字社を通じて東北地方へ届けられます。(7月13日 総合運動公園 悠久館)



## 水無月祭 力強く町中を練り歩く

今年も約20人の青年義団と呼ばれる男衆が「ワンヨー、サンヨー」の掛け声とともに無病息災や五穀豊穡を祈願し、本郷地区内を力強く練り歩きました。

(7月27日・28日 本郷地区一円)



自転車の安全運転に関する知識と技術を競う県大会(7月23日 越前市 サンドーム福井)で佐分利小学校の6年生チーム(芝原佑香さん、濱楓菜さん、成瀬萌さん、盛下鈴華さん)が団体の部で見事優勝。4人は6月から若狭交通安全協会の指導のもとで放課後2時間、夏休み中は午前中3時間の練習をほとんど毎日休まずに頑張りました。

8月7日には東京で行われた第48回交通安全自転車全国大会に参加し、練習の成果を発表しました。

## 努力は実る



## ドイツからホームステイに 踊りで文化の交流

おおい町国際交流協会の招きにより、ドイツ南部のノイマルクト市から町に11人がホームステイに訪れました。一行は8月1日の夜に町に到着し、8月13日まで町内の5家庭に分かれ滞在しました。

滞在期間中には海水浴や寺巡りなどを体験。「ふるさと踊りフェスティバル」にも特別ゲストとして参加し、ドイツの伝統の踊りを披露してくれました。珍しい踊りを一目見ようと現場には、来場者の大きな人だかりができました。

(8月2日 うみんぴあ大飯)





## ふれあいゲートボール大会・なかよし広場 どちらも楽しんでます

民生委員児童委員協議会では、児童の健全育成などを目的として、毎年夏休み中にゲートボールやバーベキューなどを通して児童との交流を深めています。

大飯地域では7月25日、あみーシャン大飯としーまいるに約70人の児童が集まり、ゲートボールの練習や試合を体験した後、意見交換会が行われました。

名田庄地域では8月5日に清福寺（名田庄下）で座禅を体験した後、久田の里森林公園でバーベキューや川遊びなどが行われました。

参加した児童も民生委員児童委員の方々も笑顔で楽しい時間を過ごしました。



## 佐分利小学校 里地里山学習 佐分利川には魚がいっぱい

佐分利小学校の4年生7人が、佐分利川の観察会を行いました。

橋の上から見ると生き物の影があまり見えない佐分利川ですが、川に入るとさまざまな生き物があり、児童たちはアユやどじょうなどをバケツと網で元気良く捕まえ、歓声をあげていました。

この日は佐分利川河川管理組合の方を講師に招き、捕れた生き物の解説や佐分利川で行っている魚の放流などについて話を聞きました。

今回の調査は、9月に本県で行われる「SATOYAMA イニシアティブ国際会議」に向けた研究活動の一環として行われ、佐分利小学校は県内20校の活動指定校の一つに選ばれています。（7月18日 佐分利川あいだら 閻原橋下流周辺）



## 郷土の作品展 ふるさとを知ろう

名田庄地域ゆかりの人が執筆した約30冊の本を名田庄図書館内の一角に設置する郷土の作品展が開かれました。

郷土の史料を地元の人に見てもらおうと企画し、名田庄地域の生活や風習、文化などをつづった民族誌「足跡」などが展示されました。

今後も同様の企画を開催していきますので、昔の生活の様子や地域のことが分かる資料などがありましたら名田庄図書館までご連絡ください。（～8月18日まで 名田庄図書館）



## 大飯図書館・史料館

☎ 77-2820

### 布えほんサークル活動

10日,24日(火)

19:00～21:00

15日(日)

13:30～15:30

対象 一般、ボランティア

内容 布絵本作り

### ブックスタート

18日(水)

12:30～14:00

演じ手 図書館ボランティア

場所 保健センターなごみ

### 読書会

15日(日)

10:00～11:30

対象 読書会会員・一般

### 音楽とお話を楽しむ会

27日(金)

11:00～11:30

対象 0歳から4歳までの  
乳幼児と保護者

内容 日本語と英語のお話・  
手遊び歌で遊びます。

## 名田庄図書館

☎ 67-3703

### ブランケットファミリー

1日(日)

10:00～11:30

内容 絵本の読み聞かせ  
工作など

### 布絵本の会

9日(月)

13:30～15:30

内容 布絵本作り

### 読書会「源氏物語を読む会」

12日(木)

13:30～15:00

### おはなしのへや

15日(日)

10:30～(20分程度)

対象 3歳～小学校低学年

内容 絵本の読み聞かせ

### おはなし会 おひざでだっこ

19日(木)

10:30～(20分程度)

対象 0～3歳児とその保護者

内容 絵本の読み聞かせ、手あそび、わらべうたなど

### 名田庄図書館からのお願い

名田庄図書館では、郷土資料の保存をしております。

昔の生活の様子や地域のことがわかる本、自伝などがご自宅にありましたら、名田庄図書館までご一報のほどよろしく  
お願いします。

## 名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

### ひまわりらんど

2日(月)

14:45～17:00

(※申込必要)

### フラダンス教室

4日,18日(水)

19:30～21:00

講師 荒木 和枝 氏

### 舞台技術講習会(初級)(全10回)

第9回 11日(水) 19:30～21:30

第10回 25日(水) 19:00～22:00

内容 11日：舞台照明について④(実習)

25日：イベントを想定した実習

(※申込必要)



### 愛護センター

#### 大飯支部巡回指導

13日(金),30日(月)

17:00～

場所 JR若狹本郷駅周辺



## おい町民文化祭



11月2日(土)～3日(日)開催

### ■出品作品募集について

今年のテーマは、「空」です。いろいろな表情をみせる「空」  
に関する作品を募集します。

申込期限は、9月27日(金)で、出品申込書は各家庭へ  
配布させていただきます。

■問い合わせ おおい町文化協会事務局(生涯学習課内)

☎ 77-1150

## 活動日記

### おい町文化少年団キャンプ

おい町文化少年団では、今年度最初の活動として、7月13日、14日に八ヶ峰家族旅行村でキャンプを行いました。

1日目は、入団式を行った後、森林散策やバーベキュー、文化少年団の歌を練習するなど団員同士の交流を深めました。

2日目は、マスのつかみ捕りを体験し、

中には1人で3匹も捕まえる猛者も。捕ったマスは塩焼きにして皆でおいしくいただきました。

途中で雷鳴轟く土砂降りに見舞われ、怖がる子もいましたが、1つ屋根の下に皆が寄り添って過ごしたことで、より結束力が強くなった2日間でした。





# 生涯学習掲示板

# 9月

## 中央公民館

(総合市民センター) ☎ 77-1150

### 英会話教室

- ◆幼児コース 10日,24日(火) 19:30~20:15
- ◆児童コース 3日,17日(火) 19:30~20:15
- ◆一般コース 3日,10日,17日,24日(火)  
20:30~21:30

講師 ジェイコブ・ルース氏、ジェイ・スワイスタル氏

### フラワーアレンジメント教室

6日(金)

19:30~21:00

講師 柿本 紀子氏

参加料 2,000円(材料代)

### フラメンコ教室

12日,26日(木)

20:00~21:30

講師 石田 ちなみ氏

### 町を楽しむ会 定例会

18日(水)

19:30~

施設見学や史跡めぐりを通して、町のことを話し合います。随時ご参加ください。

### 第5回ヨガ教室

21日(土)

10:00~11:30

講師 小牧 理絵子氏

場所 あみーシャン大飯  
(ふれあいホール)

## 佐分利公民館

(ふるさと交流センター) ☎ 78-1211

### 第3回陶芸・絵付け教室

7日(土)

14:00~16:00

講師 阪田 世志哉氏

(きのこの森陶芸館)

内容 作陶

定員 先着10名(※申込必要)

### 絵画教室

28日(土)

13:00~15:00

講師 渡辺 淳氏

## 大島公民館

(はまかせ交流センター) ☎ 77-3011

### パッチワーク教室

20日(金)

10:00~15:00

講師 中島 敦子氏

対象 一般

### ゲートボール教室

21日(土)

13:30~17:00

対象 一般

### マリンスポーツ教室

7日(土)

9:30~12:00

場所 長井浜海水浴場

対象 小学3年生~一般

(※小学生は、原則親子参加)

内容 カヌー・ヨット体験

参加料 500円(保険代含む)



### 福井大学開放講座「ピラティス」

7日(土)

10:00~11:30

講師 鳴瀬 碧氏(仁愛大学 准教授)

場所 総合市民センター

参加料 無料(申込先:生涯学習課 ☎ 77-1150)

体幹を鍛えて身体の歪みや悪い姿勢を正しましょう!



### 生涯学習講座(全5回)

13日(金)

第2回 19:30~21:00

「お初と長寿食」

講師 澤口 妙子氏

(常高寺 寺庭)

場所 総合市民センター

26日(木)

第3回 19:30~21:00

「秋を楽しむ養生法」

講師 武田 葉子氏

(薬剤師)

場所 総合市民センター

## 第8回おおい健康マラソン大会

29日(日)

開会式 名田庄あきない館前

8:40~(受付7:30~)

発走 9:30~



## 活動日記

### 七夕会(おおい町国際交流協会)

7月6日、総合市民センターで、七夕会を行いました。中国やアメリカの方など合計40人が参加し、みんなで七夕飾りとお好み焼きを作りました。

今年度初めての国際交流協会の事業ということで、最初に1人ずつ自己紹介し、近況を報告しました。みんなで作るお好

み焼きは、とてもおいしく、会話が弾みました。七夕飾りを作るのはとても楽しかったようで、会食後に再び飾りを作り始める子もいました。

来年は、さらに参加者が交流を深め、楽しんでもらえる会を企画したいと思いますので、ぜひご参加ください。





# お知らせ

## 知っていますか？

### 建設業退職金共済制度

建退共済制度は、中小企業退職金共済法に基づき、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主が労働者の働いた日数に応じて掛け金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金が支払われます。

▼加入できる事業主  
建設業を営む方

▼対象となる労働者  
建設業の現場で働く人

▼掛け金  
月額 310円

▼制度の特徴

- ・国の制度なので安全、確実に申し込み手続きが簡単
- ・経営事項審査で加点評価対象
- ・掛け金の一部を国が助成
- ・掛け金は事業主負担も税法上全額非課税

## NEWS & INFORMATION

### ■おおい町役場

☎ 77-1111 (代)  
(教育委員会事務局)  
☎ 77-1150

### ■名田庄総合事務所

☎ 67-2222 (代)

### ■保健福祉センター「なごみ」

(なごみ保健課)  
☎ 77-1155 (代)

### ■あっとほ〜むいきいき館

(保健福祉室)  
☎ 67-2000 (代)

### ■iネットぴあプラザ

(電子情報課)  
☎ 77-9030

### 町 内交通事故発生状況

(平成25年7月31日現在)

人身	7件
死者	0人
傷者	6人
物損	80件
死亡事故 <sup>ゼロ</sup>	継続日数
	349日

## 人権相談

里山文化交流センター  
9月18日(水) 13時~15時

日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。相談無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

## 住宅・土地統計調査にご協力ください

建設業退職金共済福井支部  
☎ 0776・24・1015

総務省統計局では、10月1日現在で「住宅・土地統計調査」を実施します。

この調査は、社会・経済状況の変化を踏まえ、住宅および土地の保有状況、居住環境、土地の有効利用状況などを明らかにすることを目的とし、皆さまの身近な生活環境の改善に幅広く活用されています。

9月下旬から調査員が調査対象となる町内の世帯を訪問し、調査票を配布しますので、調査票へのご記入をお願いします。

・事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算  
・自社の福利厚生に便利な提携施設割引サービスが利用可  
※詳しくはHPをご覧ください。  
※お問い合わせください。

問 独居者・高齢者・障害者・外国人労働者退職金共済機構

## 行政書士による無料相談会を開催

企画課 ☎ 77・1111

行政書士が相続の手続き、遺言書、農地転用など各種許可申請についての相談をお聞きする無料相談会を次のとおり開きます。

とき

10月1日(火)

午前10時~午後4時

ところ

小浜商工会議所2階

問 福井県行政書士会小浜支部

☎ 62・1415

## 特別遺族給付金の請求期限延長について

石綿健康被害を原因として業

務上死亡された労働者のご遺族の方は、労災保険の遺族補償給付の請求権を5年の時効により失った場合でも、石綿健康被害救済制度による特別遺族給付金を受けられる場合があります。

特別遺族給付金の請求期限は、従前の平成24年3月27日から10年間延長され、平成34年3月27日までとなっております。

問 敦賀労働基準監督署

☎ 0776・54・7857

ひとりで悩んでいませんか？

人権問題は、女性、子ども、高齢者に関するものなどさまざまです。高齢者や障害者をめぐるさまざまな人権問題の解決を図る取り組みを強化するため、9月9日(月)から9月15日(日)までを全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間として、平日の電話相談受け付けを延長するほか、土日も電話相談に応じます。虐待やいじめ

電話相談受付時間

● 9月9日(月)~9月13日(金)  
午前8時30分~午後7時まで

● 9月14日(土)・9月15日(日)  
午前10時~午後5時まで

電話相談コールセンター

☎ 0570・0003・110

※ 9月15日(日)には、弁護士(人権擁護委員)が午後1時30分から午後4時まで福井地方事務局に常駐し、人権相談を行う予定です。

☎ 0776・22・4210

問 福井地方事務局

☎ 0776・22・4210

☎ 0776・22・4210

☎ 0776・22・4210

☎ 0776・22・4210

☎ 0776・22・4210

☎ 0776・22・4210

☎ 0776・22・4210





# みちしるべ

9月の運氣  
(9月7日～10月7日まで)

**三碧木星**  
運氣はまだ回復せず現状をよく把握し冷静な行動が肝要。一つ踏み外せば谷底という状態を改めて心に刻みつけ一歩一歩を大切に踏む事。

**二黒土星**  
運氣はまだ本格的な吉運とは言えぬ。外面の好事に惑わされず、焦らぬことが肝要。単身での行動も危険が多い。慎重に考慮し今は総て自重を。

**一白水星**  
運氣は上昇しているが、周辺からの難問が起こりそう。あまり深入りせず慎重な行動を。自身のこととは現状の維持に努めるのが第一の仕事。

**六白金星**  
運氣は衰運気味。しかし、正道を地道に進めば光明は意外に早く輝く。努力の甲斐のある好機ともなる。たゆまぬ努力を重ねることが大事。

**五黄土星**  
運氣は低迷状態から抜け出すことが難しい。しばらく苦難が続くが挫けず自分の周囲を堅固に守ることが。運氣は徐々に快方に向かう。

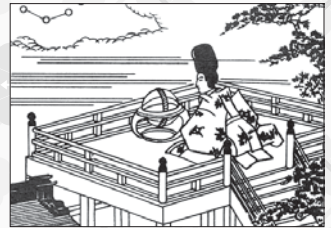
**四緑木星**  
運氣は昂揚しているが強い行動は禁物。焦らず落ち着いて物事の対応に当たること。事業の拡張や移転などは控えよ。八方からの反発も多い。

**九紫火星**  
運氣は思わしくなく、駆け引きの激しい月。長期の旅行は見合わせた方が無難と言える。火災水害に十分注意が必要。普段から心構えを。

**八白土星**  
運氣はいたって平穏な状態。諸事願望も成就するよう思っても、ここ一步のところで手違い行き違いが起こり逆転することもある。

**七赤金星**  
運氣は衰運に向かう。好機は過ぎた。心も乱れがちで息苦しい日々。しかし誠意と熱意があれば心機一転再度に望を。独断を避けて臨むべき。

☆一白水星	明42生/大7生/昭2、11、20
☆二黒土星	明41生/大6生/昭1、10、19
☆三碧木星	明40生/大5、14生/昭9、18、27
☆四緑木星	大4、13生/昭8、17、26
☆五黄土星	大3、12生/昭7、16、25
☆六白金星	大2、11生/昭6、15、24
☆七赤金星	大1、10生/昭5、14、23
☆八白土星	明44生/大9生/昭4、13、22
☆九紫火星	明43生/大8生/昭3、12、21
	30、31、32、33、34、35、36、37、38、39、40、41、42、43、44、45、46、47、48、49、50、51、52、53、54、55、56、57、58、59、60、61、62、63、64、65、66、67、68、69、70



※立春が新しい年の第1日となるため、1月と2月上旬生まれは前の年の運氣とみます。 ～暦会館提供～

## 地域の「人と農地の問題」を考えよう

～今年度中に「人・農地プラン」の作成を進めましょう～



全国で高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などで5年後、10年後の地域農業の展望が描けない集落・地域が増えています。地域における今後の農業を真剣に考えていただくため、農林水産省では人と

農地の問題を解決するための「人・農地プラン」を作成した地域に対して、新規就農者や農地集積への支援など関連施策を強化し、長期にわたって継続的に実施していきます。

- 人・農地プランとは…
- 人と農地の問題を解決するための未来の設計図で、集落・地域における話し合いによって、
- ・今後の地域の農業の中心となる経営体はどこか
  - ・中心となる経営体へどうやって農地を集めるか
  - ・中心となる経営体とそれ以外の農業者を含めた地域農業のあり方
- などを決めていただきます

- さまざまな支援が受けられます
- ・成年就農給付金（経営開始型）
  - ・農地集積協力金（農地提供者）
  - ・スーパーL資金の当初5年間無利子化（認定農業者）
  - ・経営体育成支援（経営改善を目指す中心経営体等）

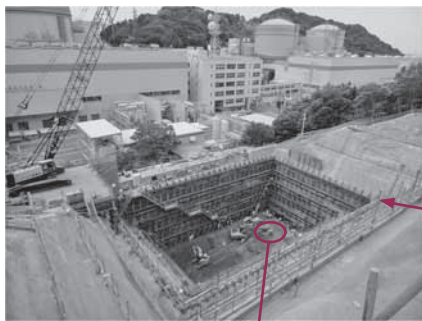
問 北陸農政局 ☎ 0770・23・5700



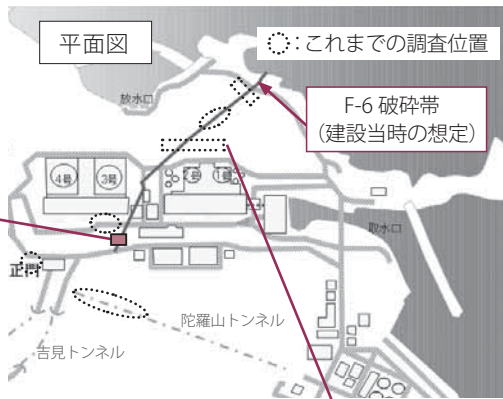
## 大飯発電所敷地内破碎帯（F-6）調査状況について

大飯発電所では、F-6破碎帯の追加調査として南側トレンチの調査を行っていましたが、調査を終えて平成25年7月25日に最終報告書を提出しました。

今後、原子力規制委員会において、7月下旬と8月上旬に実施した現地調査結果について議論がなされ、ピアレビュー等により各委員の意見が盛り込まれた評価書がまとめられる予定です。



南側トレンチ



【原子力規制委員会による現地調査】

南側トレンチ（7月27日）

山頂トレンチ（7月28日）

## 発電所の運転状況

大飯発電所	出力	営業運転開始	発電電力量	発電日数
1号機	117.5万KW	昭和54年3月	2217.3億kwh	8,018日
2号機	117.5万KW	昭和54年12月	2,408.0億kwh	8,645日
3号機	118万KW	平成3年12月	1,739.3億kwh	6,153日
4号機	118万KW	平成5年2月	1,747.8億kwh	6,155日

平成25年	
8月	9月
原子炉起動時期未定	
原子炉起動時期未定	
本格運転中	第16回定期検査予定
本格運転中	第15回定期検査予定

※発電電力量および日数は平成25年7月末日現在の数値です。



平成 25 年 7 月 10 日から  
平成 25 年 8 月 12 日届出まで

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
岩城 亜依 <small>あ い</small>	女	史明・美賀	小車田
竹内 健晟 <small>けんせい</small>	男	和明・さとみ	岡安
今井 鈴王 <small>れいおう</small>	男	由貴・佑季	父子
千綿 友芽華 <small>ゆめが</small>	女	浩一・有美	5区
増田 遥真 <small>はるま</small>	男	義之・あゆみ	14区
音琴 惶和 <small>せな</small>	男	直樹・あずさ	15区
石塚 結月 <small>ゆづき</small>	女	資之・鈴佳	宮留
猿橋 佳奈 <small>かな</small>	女	進・アナリン ソメラ	9区
上中 小夏 <small>こなつ</small>	女	信也・俊江	名田庄久坂
清水 晴香 <small>はるか</small>	女	泰貴・陽子	15区

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ってください。

たかさご

名前	住所 ( ) は旧姓・旧住所
小森 啓吾	虫鹿野
(白藤) 美咲	(大阪府)

ご結婚おめでとうございます。いつまでもお幸せに。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
堀口 要	88歳	男	12の1区
芝原 千代	97歳	女	岡安
木村 政美	73歳	男	広岡
伊吹 敏夫	63歳	男	名田庄奥坂本
渡邊 義恵	97歳	女	12の1区
松尾 隆	39歳	男	名田庄中
黒瀬 諭	80歳	男	名田庄口坂本

ごめい福をお祈りします。

まちの人口

平成 25 年 8 月 1 日現在 ( ) は前月比

総人口	8,734	(+2)
男	4,272	(+1)
女	4,462	(+1)
世帯数	3,214	(±0)

保健福祉センター「なごみ」

なごみ保健課 ☎ 77-1155 (代)

- 乳幼児健康診査
  - 2歳児・3歳児健診 6日(金)
  - 6~7か月児・1歳児健診 18日(水)
- マタニティセミナー 4日(水)・25日(水)
- すくすく広場 20日(金)
- はぐはぐの会 17日(火)
- 離乳食教室 11日(水)
- 女性限定健診
  - 保健福祉センターなごみ 1日(日)
- 女性のがん(子宮・乳がん)検診
  - ふるさと交流センター 24日(火)
- 一般健康相談 毎週木曜日
- 心の健康相談・ミニデイケア 27日(金)

あっとほ~むいきいき館

保健福祉室 ☎ 67-2000

- すくすく広場 13日(金)
- 女性のがん(子宮・乳がん)検診
  - あっとほ~むいきいき館 9日(月)・20日(金)
- 一般健康相談 毎週木曜日
- 心の健康相談 25日(水)
- ふれあいのつどい 18日(水)

休日在宅当番医

1日(日) 堀口医院	8日(日) 高浜病院
15日(日) なごみ診療所	16日(月) 和田診療所
22日(日) 高浜病院	23日(月) 永谷医院
29日(日) 高浜病院	

休日救急医療機関

小浜病院



あっとほ~むいきいき館  
福祉バス運行表



- 納田終・井上・中地区 6日(金) 17日(火) 26日(木)
- 坂本・西谷地区 5日(木) 13日(金) 24日(火)
- 下久田・久坂・下地区 10日(火) 19日(木) 27日(金)
- 三重・小倉・美川地区 3日(火) 12日(木) 20日(金)



# おおいなる伝統



先祖への感謝  
 灯笼に乗せられた

知っているようで意外と知らない、地区の伝統や歴史をご紹介します

## とうろう 灯笼流し

おおい町本郷地区  
 問い合わせ先 おおい町 郷土史料館 ☎ 77-2820



△灯笼流しの様子① (平成 25 年 8 月 16 日)

本郷地区の灯笼流しは、全国各地でお盆に行われる送り火に類似した行事で、8月16日に佐分利川の河口などでとり行われます。戦後に始められた際は、各家で灯笼を用意し、各々流していました。水無月祭を運営する青年義団が、約40年前から本郷地区の約500世帯にあらかじめ灯笼を配布し、海まで流す世話をするようになりました。

灯笼には、各家のお経や故人・先祖への感謝の言葉などが書き添えられ、午後7時から9時ごろにかけて本郷大橋の下や青戸の大橋周辺の砂浜から流されます。



△灯笼流しの様子②



△本郷地区の灯笼

### この人に聞きました！

猿橋 健志さん (6区)

灯笼流しの世話役を担った青年義団の一員  
 猿橋さんは「何十個も灯笼を預かり、胸まで海につかって流したりととても大変でしたが、先祖や家族に向けた感謝の言葉が書かれた各家の灯笼を見ると、しっかり流れるように努めようと思いました」と大役を終え、ほっとした様子で語ってくれました。



### 編集後記

▼夏ってこんなに暑かったでしょう？か：子どもの頃より夏の気温が高く、日差しが強くなっているように感じます  
 ▼熱中症搬送者数が前年比3割増たそう、暑さはまだしばらく続くでしょうし、皆さまにおかれましては水分をこまめにとり、体に異常を感じたら涼しい場所で休むなどくれぐれも夏の疲れが出ないようにお気をつけください  
 ▼毎月編集が終わってから感じるのですが、例えばカメラでスケッチのコピーでも、掲載したもの以外にまだまだたくさん面白い行事があります▼限られたページ数の中で全てを紹介することは当然不可能ですが、もったいないと感じることも取材にご協力くださった方に申し訳ないと思っています▼ですが、この広報において掲載しきれなかった行事についても町のホームページや他のマスメディアなどを通じ、多くの方々に知っていただけるよう努力しますので、取材されたけど掲載されなかった経験のある方々、継続して「見においで」と声をかけていただけますと本当に有り難いです(なると)